

..... WAKAYAMA PROJECT

日本初の研修システム!

和歌山研修ネットワーク

県内9つの基幹型臨床研修病院
すべてで研修が可能!



大学も市中も
自由に選択!



和歌山県 PRキャラクター
「ぎいちゃん」



01 和歌山県立医科大学附属病院

〒641-8510 和歌山県和歌山市紀三井寺811番地1

1~3次救急を受入れ、特定機能病院として19領域27診療科で高度かつ先進的医療を提供

病床数 一般 760床 精神 40床	医師数 (指導医数) 常勤 551人 (203人)	募集人数 82人
外来患者数 1,558人/日	救急指定 3次救急	救急搬送数 5,837件/年



病院HPを
チェック

02 日本赤十字社 和歌山医療センター

〒640-8558 和歌山県和歌山市小松原通四丁目20番地

初期・専門を通して「5年制の教育体制」を構築し、一貫性のある指導体制

病床数 一般 692床 感染 8床	医師数 (指導医数) 常勤 218人 (82人)	募集人数 16人
外来患者数 1,222人/日	救急指定 3次救急	救急搬送数 8,160件/年



病院HPを
チェック

03 独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山労災病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

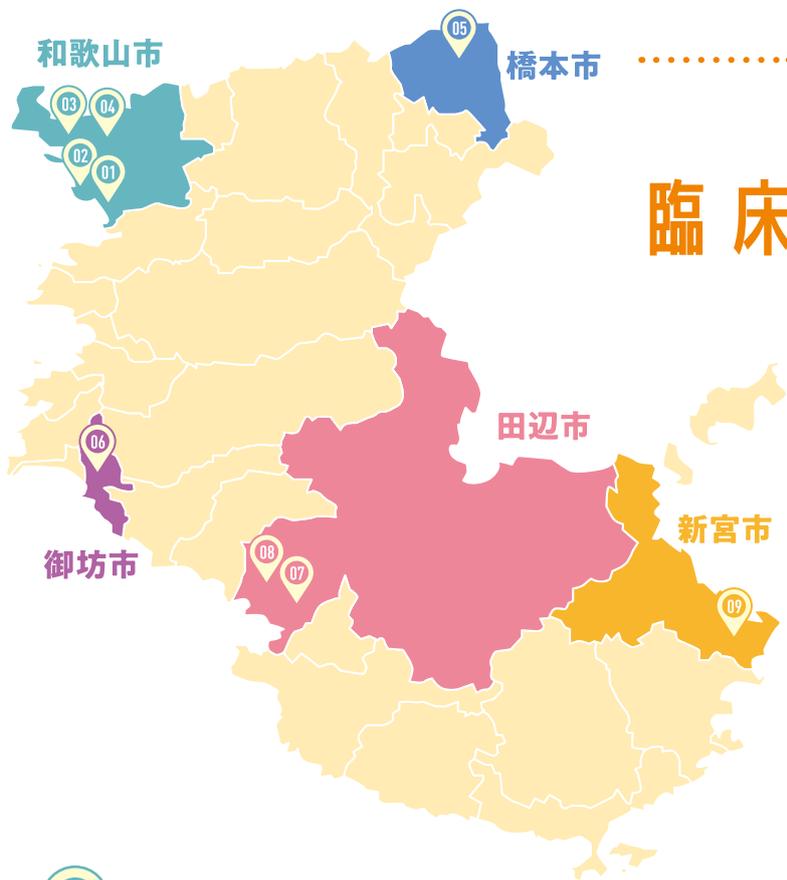
中規模病院ながら標榜診療科が揃っており、地域医療支援病院として地域医療に貢献

病床数 一般 303床	医師数 (指導医数) 常勤 95人 (41人)	募集人数 10人
外来患者数 859人/日	救急指定 2次救急	救急搬送数 3,775件/年



病院HPを
チェック

和歌山市 橋本市



臨床

04 和歌山生協病院

〒640-8390 和歌山県和歌山市有本143-1

指導医のもとで主治医的役割を持って、臨床医としての基本的能力を身につける

病床数 一般 63床 地域包括ケア 44床 回復期リハビリ 42床	医師数 (指導医数) 常勤 16人 (11人)	募集人数 3人
外来患者数 201人/日	救急指定 2次救急	救急搬送数 1,008件/年



病院HPを
チェック

先輩研修医に聞いてみた 和歌山

吉田 崇真先生 大阪府出身/近畿大学卒(卒後3年目)

元々、整形外科を希望していましたが、和歌山研修ネットワークを使い、病院をローテーションの中で、循環器内科に希望診療科が変わりました。その後、大学病院だけでなく、市中病院の循環器内科も回ることで、幅広い症例を診ることができました。今は、和歌山の医療を支える循環器内科医になるべく、励んでいます。また、和歌山はレジャー施設や観光地なども豊富ですが、何よりも患者さん含め、人がすごく温かいところも魅力の一つだと思います。勤務が終わったアフターファイブにも同期とご飯に行ったり遊びに行ったり、プライベートの時間も充実させることができる場所です。

わたしが選択した研修ローテーション

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	診療科	呼吸器内科・腫瘍内科		精神科		小児科		整形外科		循環器内科		腎臓内科	
	研修先	採用病院						和歌山研修ネットワーク利用			採用病院		
2年次	診療科	救急科		地域医療		循環器内科	心血管外科	総合内科		産婦人科	ER	脳神経内科	循環器内科
	研修先	採用病院		協力施設	採用病院			和歌山研修ネットワーク利用		採用病院		和歌山研修ネットワーク利用	

研修先 9 病院

病院見学も大歓迎!

広く全国からの応募をお待ちしております。



06 ひだか病院

〒644-0002 和歌山県御坊市園116番地2

御坊・日高地域の基幹病院として5疾病5事業を行う。精神科を有する市中総合病院

病床数 一般263床 精神100床 感染 4床	医師数 (指導医数) 常勤47人 (25人)	募集人数 2人
外来患者数 617人/日	救急指定 2次救急	救急搬送数 1,241件/年



病院HPを
チェック

08 紀南病院

〒646-8588 和歌山県田辺市新庄町46番地の70

地域中核病院として、救急を含む多くの症例と臨床手技が経験可能

病床数 一般352床 感染 4床	医師数 (指導医数) 常勤71人 (33人)	募集人数 6人
外来患者数 717人/日	救急指定 2次救急	救急搬送数 2,343件/年



病院HPを
チェック

05 橋本市民病院

〒648-0005 和歌山県橋本市小峰台二丁目8番地の1

内科・外科・小児科で自立して当直ができるよう、継続的な勉強会を実施

病床数 一般300床	医師数 (指導医数) 常勤63人 (32人)	募集人数 4人
外来患者数 522.4人/日	救急指定 2次救急	救急搬送数 2,563件/年



病院HPを
チェック

07 独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター

〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27-1

24時間救急医療から緩和ケア医療まで、地域の拠点病院として幅広い医療を提供

病床数 一般316床	医師数 (指導医数) 常勤53人 (21人)	募集人数 2人
外来患者数 449人/日	救急指定 3次救急	救急搬送数 3,510件/年



病院HPを
チェック

09 新宮市立医療センター

〒647-0072 和歌山県新宮市蜂伏18番7号

県内のほか三重県南部及び奈良県南部からも多くの患者を受け入れる紀南地域の中核病院

病床数 一般285床	医師数 (指導医数) 常勤45人 (18人)	募集人数 2人
外来患者数 476人/日	救急指定 2次救急	救急搬送数 1,976件/年



病院HPを
チェック

研修ネットワークの活用術

知野 紗友美先生 和歌山県出身／和歌山県立医科大学卒(卒後3年目)

和歌山研修ネットワークでは、市中病院も大学病院も回ることができ、経験できる症例、選択肢の幅を広げることができます。私は、様々な重症度の救急を経験するため、大学病院だけでなく、2つの市中病院の救急科を回る、といった活用をしました。また、将来の選択肢の幅を広げることができたらと思い、よりたくさん内視鏡の症例を経験するため、市中病院の消化器内科も研修で回っています。大学病院と市中病院、それぞれでしか経験できない症例もあるので、希望の診療科を希望の病院で研修できる、自由度の高い和歌山研修ネットワークというシステムがとても役立ちました。

わたしが選択した研修ローテーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	診療科	脳神経内科		救急科		精神科	脳神経外科	循環器内科		救急科			
	研修先	採用病院			和歌山研修ネットワーク利用		採用病院	和歌山研修ネットワーク利用	採用病院				
2年次	診療科	小児科	地域医療	麻酔科		救急科	ICU	感染症内科	呼吸器内科	消化器内科	産婦人科	心臓血管外科	乳腺外科
	研修先	和歌山研修ネットワーク利用	協力施設	採用病院		和歌山研修ネットワーク利用	採用病院	協力型病院		和歌山研修ネットワーク利用		採用病院	



日本初の研修システム

和歌山研修ネットワークとは？



和歌山県内9つの基幹型臨床研修病院すべてが相互に協力型病院となることにより、
病院や診療科の**選択肢を広げた臨床研修プログラムシステム**です。
ご自身の**希望に合わせて3か月単位で柔軟に研修プログラムの設計が可能**となるため、
医師として必要な柔軟な発想力や対応力が身につきます。



和歌山研修ネットワーク 4つのポイント

ポイント
1

県内すべての基幹型臨床研修病院で研修可能

- 大学病院、市中病院どちらも経験できます。
- 採用病院にない診療科の研修もできます。
- 「外科についてはA病院、放射線科についてはB病院で学びたい」「C病院とD病院の内科を回ってみたい」という希望も叶えられます。

ポイント
2

3か月ごとにローテーション科を1か月単位で選択可能

- 3か月ごとに計画の作成・見直しを行うので、研修途中に興味のある病院、診療科が変わっても柔軟に対応ができます。
- 診療科の研修期間は1か月単位で選択ができるため、自分に合ったプログラムにしていけることができます。

ポイント
3

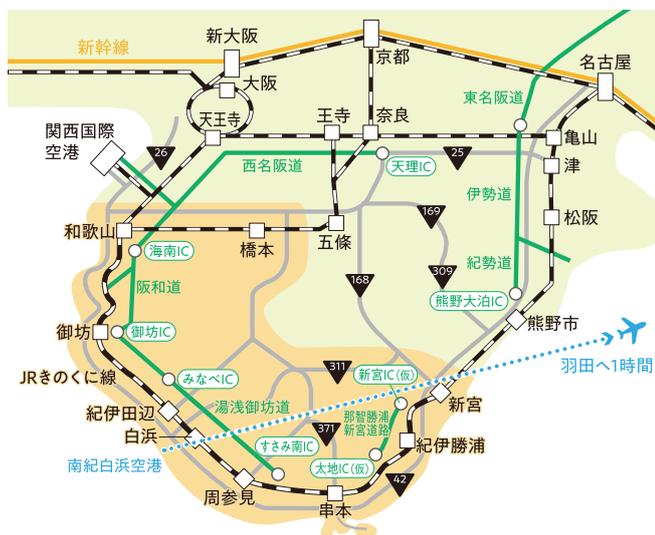
新専門医制度にも対応

- 病院や診療科の選択肢が広がり、かつ柔軟に対応できるため、将来進みたい診療科を見極めたうえで、3年目以降の「専門研修プログラム」を決めることができます。

ポイント
4

研修医支援体制の充実

- 採用病院のプログラム責任者が、到達目標を達成できるよう責任を持って、助言・指導・サポートを行います。
- 採用病院以外で研修中も所属は採用病院のままなので、研修先変更に伴う手続きは最小限で済みます。給与は2年間を通じ、採用病院から支給されます。
- 採用病院以外での研修中の宿舎は研修先病院が相談に乗ります。



【車でのアクセス】

〈大阪方面から〉吹田JCTから和歌山ICまで 約1時間
〈神戸方面から〉京橋ICから和歌山ICまで 約1時間30分

【電車でのアクセス】

〈大阪方面から〉
JR阪和線 新大阪駅から和歌山駅まで 約1時間(特急利用)
南海本線 難波駅から和歌山市駅まで 約1時間

和歌山県医師臨床研修連絡協議会

和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地
事務局 和歌山県庁 医務課内
TEL:073-441-2610 FAX:073-424-0425
Email:w-doctor@pref.wakayama.lg.jp

